

人手不足時代の生産現場を変える インライン成分分析が 実現する品質管理と生産効率の向上

工場の更なる効率化と品質の安定を実現するには、リアルタイムな情報が不可欠です。FOSSのインライン分析ソリューションが、製造プロセスの最適化と競争力強化をサポートします。

乳製品・飼料・穀物・製粉・一般食品製造の
企業様向け【無料】ウェビナー



乳製品



飼料



穀物



製粉



一般食品

インライン分析の導入がもたらす7つのメリット



リアルタイム測定

工程内で即座に成分を把握。
迅速な意思決定が可能に。



品質の安定化

ばらつきを早期に検知し
安定した品質を実現。



歩留まり向上

最適な工程管理で
歩留まりを最大化。



原料ロス削減

過剰・不足添加を防ぎ
原料ロスを最小化。



人手不足対策・省力化

自動測定によりオフライン
分析や手作業を大幅に削減。



工場の最適化

データに基づく制御で
生産効率を最大化。



データの活用

蓄積データを活用し、継続的な改
善とトレーサビリティを実現。

FOSSのインライン分析装置

ProFoss2

固体・液体・粉体・ペーストに対応した
高性能インライン近赤外成分分析計



バイパス不要

リアルタイム測定

高い信頼性・堅牢性

ProcesScan2

液体プロセス用の高精度インライン
FT-IR成分分析計



CIP/SIP対応

リアルタイム測定

FT-IRによる高精度測定

開催概要

開催日	2026年 9月 3日(木) 15:00 - 16:30	お申込みQRコード
開催方法	オンライン (Webセミナー)	事前登録はこちらから
参加費	無料 (事前登録制)	
対象	食品製造業・乳業・飼料・穀物・製粉・一般食品 メーカーのお客様 品質保証・品質管理・生産技術・製造部門の方	

プログラム

■ 第1部 (45分)

インライン分析が変える製造現場

- ・なぜ今、インライン分析が期待されているのか
- ・FOSS インライン分析装置のご紹介
 - ProFoss2
 - ProcesScan2
- ・導入事例、活用イメージ

■ 第2部 (30分)

FossCalibratorによる検量線開発

- ・FossCalibratorとは
- ・独自検量線を開発するメリット
- ・インライン分析への適用方法
- ・幅広い製品への応用例